

総務・水道

◆一般会計当初予算

新駅開業に伴うバス路線網は、

交通行動実態調査の結果、

中島など三輪野江地域からの

利用意向が多く、事業者と調

整して路線を考えました。ま

た、日中の買い物、通院等の

要望から市内循環バスが実施

されることになりました。

新駅への市民サービスセン

ターの設置は。

現在は吉川美南駅への市



吉川美南駅開業により、新たなバス路線が整備された

んでいきます。法人市民税は東日本大震災や欧州政府の債務危機などの下振れリスクなど不透明な要素が多く、大きな変動は見込んでいません。

賛成全員で可決

◆水道事業会計当初予算

石綿管の布設替えの計画は、

今年度は6km弱で、平成

30年度にはすべて終了する

予定です。

吉川市の水道料金は高いか。

基本料金だけを見ると高

いようにみえるが、使用水量別でみると特に高い状況ではありません。

賛成全員で可決

◆市職員の給与の改正

内容と実施時期は。

人勧で現給保障制度の廃

止が勧告され、平成27年4月

までに段階的に廃止します。

賛成全員で可決

◆一般会計補正予算

マイナンバーの市の取り組みは、

社会保障と税に関わる番

号制度（マイナンバー）は、社会保障を的確に給付するために必要との考えもあるが、一方で情報漏えいの問題もあり、現在国会で議論されている。

賛成全員で可決

◆水道事業会計補正予算

水道使用量の放射能影響は、

節水機器の普及で使用水

量が減ってきているが、平成

23年度は原発の影響もある

のではないか。

賛成全員で可決

建設・生活

◆市道の路線認定及び廃止

について

常磐道北側の市道を廃止す

るが、常磐道南側は。

北側は協定により市道認定

し、市が管理していたが南側は

完成時より県が管理している。

賛成全員で可決

◆一般会計補正予算

用排水路整備事業費が減額

となっているが、どのくらい

整備されたのか。また県の補助金の余りは返還になるのか。

延長は平成23年度分

157.6mの施工である。

県費補助の内示を受けてか

ら発注するため、補助金の返

還はない。

賛成全員で可決

◆一般会計当初予算

DV防止地域サポーター制

度の目的と役割は。

地域におけるDV防止の

啓発が目的である。被害者の

相談・支援ではなく、DV防止やDV支援センターについて地域に発信し啓発してもらう。

GAP実践事業費補助金に

ついて説明を。

GAP実践事業とは、生産

から出荷にいたるまでの安

全性のチェック管理体制マ

ニユアルの作成、研修会の

開催などで、事業主体は「く

らしの里」である。

予算に総合防災訓練費の計

上がないが24年度は実施しないのか。

25年度に三輪野江小学校を会場として行いたい。武蔵野操車場跡地地区、公共施設の引き継ぎ後は、何年間か保証があるのか。

完成した公共施設は鉄道

運輸機構と市の検査に合格

したもので問題ないと考え

ているが、瑕疵があった場合

は鉄道運輸機構と協議する。

環境センターはなぜ包括業

務委託なのか。

地方自治法第244条によ

り公の施設に該当しないため。

賛成多数で可決

◆下水道事業特別会計予算

賛成全員で可決

◆農業集落排水事業特別会計予算

賛成全員で可決



委員による路線視察